



情報の共有を通して、様々な活動の充実や発掘を目指しています。  
みなさんからの積極的な情報提供が、元気なまちを創るものになるの  
でぜひ みなさんの思いと一緒に情報をお寄せください！

## 紀宝町ボランティア・市民活動センター「きぼらんせ」交流会をしました♪



令和元年11月10日(日)に浅里において交流会を行い54名の方が参加しました。当日は天候にも恵まれ、ポカポカ陽気の中、浅里飛雪の滝付近を3グループに分れ清掃活動を行いました。グループごとに地元の方に加わっていただき案内して頂いたお陰で、清掃をしながら浅里の魅力にも触れることが出来ました。

お待ちかねの昼食は、飛雪滝キャンプ場でバーベキュー・・・。参加された皆さんは、お互い日頃の活動の様子をお話したり、情報交換の場となりました。わいわいと大盛り上がり的一天でした。

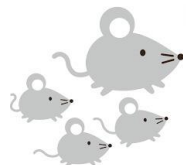


みんなで食べたら、  
美味しいね！



### 閉館日のお知らせ

12月28日(土)～  
1月5日(日)



### 団体紹介

## 「きぼう食の会」



代表 須川陽子 会員34名

前身の「紀宝町食生活改善推進協議会」から町内の活動に重点を置いて2年近くになります。町の管理栄養士さんの指導による会員対象の栄養教室(年6回)を軸に矢漕中学校の「地域に学ぼう エコクッキング」小学生の「みんなでお料理しよう」等はこどもさん達との楽しい時間です。また、港フェスティバルや社協つれもてまつり時のりんごケーキの振る舞いは特に大好評です。今後も会員の親睦を深めて、いろいろな行事の中で、環境や身体に優しい食生活を学びたいと思っています。



## 手軽に始められる、収集ボランティア!

「ボランティアはしたいけど、なかなか時間がとれなくて。」思い立ったら、その日から気軽にできるのが収集ボランティアです。ボランティア・市民活動センターでは主に古切手とプラトップの収集にご協力いただいています。古切手を入れる収集箱は町内の郵便局に箱を設置しています。ご協力よろしくお願いします。

紀宝町ボランティア・市民活動センター

〒519-5701 紀宝町鶴殿 1074-1 紀宝町福祉センター

電話 (32) 0957 FAX (32) 0958

Eメール [volunteer@kiho-shakyo.or.jp](mailto:volunteer@kiho-shakyo.or.jp)

掲載内容について

申し込み・おたずねは  
左記へお問合せください





おもにボランティアグループや市民活動団体、NPO/NGO を応援する目的で行われる助成金の情報です。助成内容や応募条件、申請書の入手方法などは助成先によってこととなりますので、助成先又は社協へ お問い合わせください。

☆一般社団法人ハウジングアンドコミュニティ財団☆

対象団体

- ・ 営利を目的としない民間団体
- ・ 団体として、代表責任者が明確であること、意思決定のしくみが確立されていること、予算決算を含む会計処理が適切に行われていること。

申込締切

令和2年1月8日(水) 必着

助成対象活動

人口減少社会、少子高齢化社会等を背景にした住まいとコミュニティに関する課題に取り組む市民の自発的な地域づくり・住まいづくり活動で、地域住民が主体的に関わっている次に掲げるもの

- ・ 社会のニーズに対応した地域活動
- ・ 地域環境の保全と向上
- ・ 地域コミュニティの創造、活性化
- ・ 安心、安全に暮らせる地域の実現
- ・ 豊かな住環境の実現に繋がる活動

助成金額

1団体あたり上限120万円以内

問合せ先

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団(助成係)

TEL:03-6453-9213

<http://www.hc-zaidan.or.jp/>



☆【日本生活協同組合連合会】「地域ささえあい助成」☆

対象団体

生活協同組合、NPO 法人、任意団体、市民団体

- ①生活協同組合以外の団体が応募する場合には、活動内容が生活協同組合と協同して行うものである
- ②生活協同組合が応募する場合には、生活協同組合以外の団体と協同して行うものである

申込締切

令和2年1月31日(金) 消印有効

助成活動

「くらしを守り、くらしの困りごとの解決に資する」

「命を守り、その人らしい生き方ができるようにする」

「女性と子どもが生き生きする」

\*活動に直接関わる経費

\*講師謝礼、指導料など

助成金額

1事業あたり最大100万円

問合せ先

日本コープ共済生活協同組合連合会

渉外・広報部 地域ささえあい助成事務局

TEL:03-6836-1320/FAX:

03-6836-1321

(平日10時~17時 土日および12/28~1/6を除く)

<http://coopkyosai.coop/about/csr/socialwelfare/2020.html>



運営委員のつばやき

12月号編集チーム

令和元年も年末となりました。5月には、初春令年、気淑風和……。とよい時代の到来を皆で期待し様々な活動を共に考え実行してきました。一方、今年も各地で大災害に遭遇され、台風が接近するたび心配もしました。「ぎぼらんせ」の活動としては、11月10日に交流会を開催しお互いの活動や、地域間の活動の違いを話題として交流を深めることが出来ました。地域社会をとりまく環境は年々変化が大きくなりつつあります。来年に向けて「ぎぼらんせ」会員の皆様、元気を出して、ちよつときぼらんせ!